

令和3年度 部の運営方針書

産業振興部

1 部の運営方針

【部の使命】

- 「活力と魅力に満ちた賑わいのあるまちづくり」をすすめます。
- まちの活力である商工業振興及び雇用環境の向上を図ります。
 - 中心市街地における都市機能の増進及び経済活力向上のための調整を行い、中心市街地の活性化を図ります。
 - 産業として魅力ある農林業を構築し、次代を担う多様な後継者の育成・確保します。
 - 水産物の安定供給を目指した生産の拡大と魚食普及等による消費の拡大に取り組み、住みやすく安全で活力のある漁村づくりを推進します。

【部の目標】

産業の持続的発展、地域経済の活性化と雇用の拡大を図ります。

- 中小企業等の新型コロナウイルス感染症対策と経済回復の両立に向けた取組を支援します。
- 中心市街地における賑わいの創出及び回遊性の強化に取り組みます。
- 持続可能な農林業を目指し、若者を中心としたUJIターン就業などにより地域の担い手の確保を推進します。
- 漁業を持続可能な産業とするため、漁業者の経営安定対策等により、水産業を支える若者の確保・育成を図ります。

①中小企業等の経営基盤強化

中小企業等の資金需要に対応した金融対策や新型コロナウイルス感染症対策に取り組むとともに、業界団体等の共助活動によるデジタル技術を活用した消費喚起活動や、新たな生活様式を踏まえた活性化対策事業を支援します。

②中心市街地における賑わいの創出及び回遊性の強化

第2期中心市街地活性化基本計画に基づいて中心市街地の賑わいの創出及び回遊性の強化を図ります。

③持続可能な農林業の推進

集落営農法人等の経営力強化を図るとともに、若者を中心としたUJIターン就業などにより地域の担い手の確保を推進します。

④新規漁業就業者の確保・育成

後継者の育成と漁法の伝承を図るため、新規漁業就業者の確保及び長期研修後の経営開始にあたっての経済的な自立化支援を図ります。

【働き方改革による業務改善等の取組み】

- 業務の進捗状況を担当間で共有することで相互連携を進め、業務の平準化を図ります。
- 事務分担の適正化及び担当間の相互連携により、事務の効率化に努めます。
- 担当内業務状況の「見える化」を行い、担当者間での業務の偏りを共有し、業務量の平準化に努めます。
- 風通しの良い職場環境をめざし、時間外勤務の削減や有給休暇の取得に努めます。

2 部の経営資源

(1)部の体制

職員数	66 人	うち	正職員	54 人	・	会計年度 任用職員	12 人	人件費	正職員	392,094 千円	会計年度 任用職員	18,399 千円
-----	------	----	-----	------	---	--------------	------	-----	-----	------------	--------------	-----------

※R1職員平均給与(7,261 千円)ベース

※予算計上額

(2)事業規模

歳入予算額	2,420,470 千円	歳出予算額	3,353,245 千円	(正職員人件費を除く)	担当予算小事業数	100 事業	担当課数	4 課
-------	--------------	-------	--------------	-------------	----------	--------	------	-----

3 部の中期目標（優先順） 第2次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	6 産業・観光 3 商工業等の振興 4 中小企業等の経営基盤強化 (商工振興課)	中小企業等の新型コロナウイルス感染症対策と経済回復の両立に向けた取組を、業界団体等と連携して支援します。また、商工会議所等と連携した経営課題の解決、市制度融資の活用による資金繰りの円滑化などにより、中小企業等の振興を図ります。
2	7 生活基盤 3 都市拠点等の形成 1 中心市街地の拠点性の向上 (中心市街地活性化推進課)	第2期中心市街地活性化基本計画に基づいて、魅力ある中心市街地の再生・充実に取り組みます。また、徳山駅前賑わい交流施設を核として、駅前広場や自由通路等の公共空間及び公共施設の利活用を推進し、回遊性の促進を図ります。
3	6 産業・観光 1 農林水産業の振興 1 新たな担い手の育成と確保 (農林課)	国・県の事業を活用しながら、就農意欲のある人たちの移住・定住を推進し、新たな地域農業の担い手を確保します。 【認定新規就農者数:36人】(累計) 【集落営農法人雇用者数:37人】(累計)
4	6 産業・観光 1 農林水産業の振興 1 新たな担い手の育成と確保 (水産課)	新規漁業就業者の確保・育成・定着や意欲ある漁業者の経営安定策などにより、水産業を支える担い手の拡充を図ります。
5	9 都市経営 1 まちの魅力の向上 2 シビックプライドの醸成 (商工振興課)	徳山下松港開港100周年を契機に、周南地域発展の基盤として大切な財産である港や海への愛着や誇りの醸成を図ります。
6	7 生活基盤 3 都市拠点等の形成 1 中心市街地の拠点性の向上 (中心市街地活性化推進課)	商業・サービス機能の充実、街なか居住の推進、新たな雇用の創出等に寄与する徳山駅前地区第一種市街地再開発事業や、各種イベントなど、民間による中心市街地の賑わい創出に寄与する取組を支援し、中心市街地の賑わいを向上します。

産業振興部

7	6 産業・観光 1 農林水産業の振興 2 生産基盤の整備 (農林課)	区画整理や水路・農道などの農業生産基盤や、集落道路などの生活環境基盤の整備を一体的に行い、効率的かつ安定的な農業経営の確立を図ります。また、老朽化した農業用施設の改修により、その機能を回復するとともに災害の発生を未然に防ぎます。 【ほ場整備面積:880ha】
8	6 産業・観光 1 農林水産業の振興 2 生産基盤の整備 (水産課)	・漁船とプレジャーボートの利用調整を図るためのフィッシャリーナ施設や長田海滨公園海水浴場等の観光資源を活用した多様な利用を進め、開かれた魅力ある漁村づくりを目指します。 ・漁港施設の長寿命化計画に基づき、機能保全対策工事を実施し、漁村地域の環境改善を図ります。
9	6 産業・観光 4 雇用の充実 3 多様な雇用機会の創出 (商工振興課)	就業支援サイトの立ち上げや支援体制の強化をはじめ、国の制度を活用した東京圏から市内就職の促進など多様な就労機会の確保を図り、女性や若者、高齢者などの地域就労に取り組みます。
10	7 生活基盤 3 都市拠点等の形成 1 中心市街地の拠点性の向上 (中心市街地活性化推進課)	中心市街地活性化に係る各事業が円滑に行われるよう、適正な予算管理、市民コンセンサス等に努めます。
11	6 産業・観光 1 農林水産業の振興 3 生産体制の強化と販路の拡大 (農林課)	・木材チップやペレット等木質バイオマス材の原料の効果的・安定的な供給を図るため、木質バイオマス材の生産体制の構築を市有林でモデル的に行います。 【木質バイオマス材生産量:3000m ³ 】 ・林業経営の効率化と森林の適正化を促進するため森林経営管理制度の推進を図ります。 森林環境譲与税の活用に係る基本方針に基づき、森林の整備及びその促進に関する事業を推進します。
12	4 安心安全 1 災害に強いまちづくりの促進 4 津波・高潮対策の推進 (水産課)	海岸保全施設長寿命化計画に基づき、対策工事を実施し、背後地を災害から防護する機能を長期的に確保します。 【海岸保全施設における長寿命化計画策定漁港数:4箇所 (H26～R2年度)】
13	8 環境共生 1 低炭素・循環型社会の実現 2 新エネルギーの利活用の推進 (商工振興課)	全国有数の水素発生都市という地域特性を活かし、産学官連携のもと、水素利活用による産業振興を図ります。また、本市の豊富な森林資源を活かし、市内コンビニート企業と連携を図り、木質バイオマス材の利活用推進等、低炭素社会の実現に向けた取り組みを進めます。
14	6 産業・観光 2 地域ブランドの推進 1 地域産品のブランド化 (農林課)	「しゅうなんブランド」認定品をはじめとする農林水産物・加工食品等の地域産品において、市内外における認知度の向上に取り組みます。また、シティプロモーション事業と連携して効果的に情報発信し、ブランド力の強化及び消費の拡大を図ります。 【新商品開発:2件】

15	6 産業・観光 1 農林水産業の振興 3 生産体制の強化と販路の拡大 (水産課)	<ul style="list-style-type: none"> ・漁業近代化資金の活用、赤潮等漁業被害対策等の実施により、漁家や漁協等の漁業経営基盤の強化を図ります。 ・魚礁の設置、アサリ干渉や藻場の維持管理、漁場の環境保全を推進し、生産基盤の整備を図ります。 ・資源管理型漁業の促進や稚魚の放流により「獲る漁業」から「つくり育てる漁業」へのさらなる推進を図ります。
16	6 産業・観光 3 商工業等の振興 2 企業立地の促進 (商工振興課)	地域特性や優位性等の情報発信と優遇制度等による支援を基本に、関係機関との連携を密にして、新たな企業進出や既存企業の事業拡大等を促進します。
17	6 産業・観光 2 地域ブランドの推進 2 6次産業化の推進 (農林課)	生産者自身による6次産業化の取組みだけでなく、地域産業と連携した新たな商品開発や販路開拓など、第1次産業から6次産業化に向けた取組みを支援します。 【6次産業化チャレンジ支援事業支援件数:R6年度累計11件】 【総合化事業計画認定件数:R6年度累計4件】
18	6 産業・観光 1 農林水産業の振興 3 生産体制の強化と販路の拡大 (水産課)	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント等への出展により、本市の水産業のPRや消費拡大の推進を図ります。 ・水産物の消費拡大のための若い世代への魚食普及活動及びPR等広報活動の推進を図ります。 ・老朽化した施設・設備機器等の計画的な更新整備を進めます。
19	6 産業・観光 3 商工業等の振興 3 商業・サービス業等の振興 (商工振興課)	商業・サービス業等、地域の事業者が連携し、自ら主体となって地域経済の活性化を図ることのできる新たな仕組みづくりに取り組みます。
20	6 産業・観光 2 地域ブランドの推進 3 地産地消・地産外商の推進 (農林課)	<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅「ソレーネ周南」を中心に市内直売所と連携し、地域経済の活性化を図ります。また、「しゅうなんブランド」のリーダー商品を中心に、地域産品の利用促進を図るとともに、都市圏等で開催されるイベントや商談会等を活用して売込みの強化を図ります。 【市外店舗における新規取り扱い商品数:5品】 ・市民に安心で安全な生鮮野菜等を地元や産地から集積し、公正な取引により、適正な価格で、できるだけ早く消費者のもとに安定して供給するとともに、消費者の消費動向の変化や生産・流通構造の変化に対応するため、卸売業者、仲卸業者、買参人等の市場関係者と協力し、地方卸売市場の活性化を図ります。【市場取扱高:42億円】
21	6 産業・観光 2 地域ブランドの推進 1 地域産品のブランド化 (水産課)	<ul style="list-style-type: none"> ・周南市水産物ブランド品「徳山ふぐ」「周防はも」「周南たこ」を積極的にPRし、消費の拡大を図ります。 ・地元の水産物や加工品を利用した水産物ブランドの販売強化に向けたPR活動や情報発信を推進します。

産業振興部

22	6 産業・観光 4 雇用の充実 1 就労支援の充実 (商工振興課)	中小企業等の勤労者が安心して就労に励めるよう、各種融資制度の充実や退職金制度などの普及を図ります。
23	6 産業・観光 1 農林水産業の振興 5 有害鳥獣被害防止対策の推進 (農林課)	地域住民と共に各地域の実状に会った被害防止策を推進し、住民意識の醸成及びより効果的な被害防止を図ります。
24	6 産業・観光 3 商工業等の振興 1 産業基盤の強化 (商工振興課)	コンビナート企業の継続操業と新たな企業誘致のため、工業用水の低廉かつ安定的な供給に向けた取組を進めます。
25	6 産業・観光 1 農林水産業の振興 4 農林水産資源の適正管理と活用 (農林課)	人・農地プランに基づき、農業経営の拡大・効率化を進める担い手への農用地の利用集積・集約化を図ります。 【実質化された人・農地プラン数：21地区】
26	4 安心安全 1 災害に強いまちづくりの促進 2 防災対策の充実 (農林課)	地震や集中豪雨などによる災害の防止、農村地域の防災力の向上を図るため、計画的に防災・減災事業を実施します。 【ため池ハザードマップ作成：42箇所】